

「キャッシュレス決済」という言葉を最近、よく耳にする。使い方次第でお得にもなるようだが、どんなものか。

(50歳代女性)

キャッシュレス決済とは、クレジットカードや電子マネー、口座振替など、現金以外で買い物をすることです。支払いが簡単で割引やポイントが付与されることもあり、コンビニ店やスーパーなどで利用者が増えています。

様々ある中、最近は「電子マネー」や「スマートフォン（スマホ）決済」がよく使われているようです。

「電子マネー」はICカードやチップが入ったスマホなどにチャージ（入金）して利用するもの（^ナ ^ナ ^コ ^ナ ^ナ ^コ、^ス ^イ ^カ ^ナ ^カ など）や、コンビニ店などで購入できるプリペイドカード、インターネット上で支払うプリペイドギフト（^ア ^マ ^ゾ ^ン ^ギ ^フ ^ト、^グ ^ー ^グ ^ル ^プ ^レ ^イ ^ギ ^フ ^ト、^ア ^イ ^チ ^ュ ^ー ^ン ^ズ ^ギ ^フ ^ト など）があります。

「スマホ決済」は、専用アプリで決済するものです。ICチップが内蔵されたスマホを店舗の読み取り機にかざすタッチ決済（^エ ^デ ^イ ^エ ^ド ^イ など）、店頭のQRコードを専用アプリで読み込んだり、スマホに表示したQRコードやバーコードを店側に読み取ってもらったりするコード決済（^ラ ^イ ^ン ^ペ ^イ [、] ^ペ ^イ ^ペ ^イ など）があります。どちらも、支払いにクレジットカードやポイントを利用できます。

キャッシュレス化は世界的に進んでおり今後、日本でも普及が見込まれますが、仕組みが複雑な面もあります。

事前に利用規約などをよく読み、パスワードの管理やスマホ・パソコンのセキュリティ対策、紛失や盗難時の補償内容と連絡先の確認などをきちんとして、上手に利用しましょう。